

# 2021年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

民事法学・公法学専攻（英語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

1. 以下の英文を、日本語で10行程度に要約しなさい。
2. 下線部の英文を和訳しなさい。

出典 Luigi Zingales. *Friedman's Principle, 50 Years Later*, in Milton Friedman 50 Years Later 1, 1-2 (Luigi Zingales et al. eds., 2020).

答案用紙別紙

# 2021年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

政治学専攻（英語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

次の文章を日本語に訳しなさい。

出典：Donatella della Porta, *How Social Movements Can Save Democracy*, Polity, 2020, pp.93-95.

答案用紙別紙

# 2021 年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

民事法学・公法学専攻（ドイツ語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

以下の文章は、*Thomas Duve*, *Wie schreibt man eine Geschichte der Globalisierung des Rechts?*, in: *Juristenzeitung (JZ) 2020, S. 757 ff.* から抜粋された文章である。この文章を最後まで読み、何について論述されたものであるかを全体的に把握・理解した上で、和訳しなさい。

答案用紙別紙

# 2021年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

民事法学・公法学専攻（フランス語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

次の仏文を日本語に訳しなさい。

（出典 *S. Degouys, 1<sup>er</sup> janvier 2020 : disparition du tribunal d'instance, naissance du tribunal judiciaire : JCP G 2019, act. 1144*）

答案用紙別紙

# 2021年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

政治学専攻（フランス語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

次のフランス語の文章を日本語に訳しなさい。

（出典：Myriam Revault d'Allonnes, *La Faiblesse du Vrai*, Seuil, 2018, pp. 87-88）

答案用紙別紙

2021年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

共通（スペイン語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

以下の文を和訳してください。

出所：Gustavo MAURINO y Matías A. SUCUNZA, “Acceso a la Justicia,” en *Constitución Nacional Comentada*, Roberto GARGARELLA y Sebastián GUIDI (Directores), Buenos Aires: Thomson Reuters Editores, 2016.

答案用紙別紙

2021 年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

共 通（中国語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

以下の I、II を日本語に直しなさい。

I.

=

（出典：薄一波『若干重大決策与事件的回顧』上卷、中共中央党校出版社、1991 年、215 頁。）

II.

（出典：張国燾『我的回憶』第一冊、東方出版社、1991 年、199 頁。）

答案用紙別紙

# 2021年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

共 通（日本語）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

意志と責任に関する以下の文章を読み、次の設問に答えなさい。

【問一】傍線①について、教師はなぜ叱責したことを後悔するのか。文中の語を用いて十行程度で答えなさい。

【問二】傍線②について、そのように思われる原因を文中の語を用いて十行程度で答えなさい。

【問三】傍線③の「社会的必要性」とはどのようなものか、十行程度で説明しなさい。

【問四】傍線④に言う「成年と未成年の区別」と「能助と受助の区別」の比較を踏まえたうえで、意志と責任のあり方に関する著者の考えを二十行程度にまとめなさい。

〔出典〕 國分巧一郎『中働徳の世界―意志と責任の考古学』医学書院、二〇二〇年

\*出題にあたって表記・構成を一部改めた。

答案用紙別紙



# 2021 年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

共 通（統計学）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

## 統計学

（計算用紙と電卓を用意してください）

次の問い全てに答えよ。

1. 確率変数  $X$  は期待値 10, 分散が 4 の正規分布に従う。このとき,  $8 < X \leq 14$  である確率を求めよ。ただし,  $z$  を標準正規分布にしたがう確率変数とするとき,  $\Pr(z < 1.0) = 0.8413$ ,  $\Pr(z < 2.0) = 0.9772$  である。

(10 点)

2. 住宅価格と住宅の属性の関係について回帰分析を行ったところ, 次の結果を得た。被説明変数は `lprice` (住宅価格の対数値), 説明変数は `llotsize` (住宅の敷地面積の対数値) `lsqrft` (住宅の延床面積の対数値), `bdrms` (ベッドルームの数) である。サンプル数は 88 である。

- (1) この回帰分析の自由度修正済み決定係数は 0.6302 であった。この意味を簡単に説明せよ (決定係数と自由度修正済み決定係数の違いも簡単に説明すること)。
- (2) 説明変数の係数を解釈せよ。
- (3) 各説明変数の標準誤差 (Std. Error) から  $t$  値を計算せよ (定数項は除く)。
- (4) 5%水準で有意でない変数はあるか (定数項は除く)。ただし, 自由度 84 の  $t$  分布に従う確率変数について, その累積分布 97.5% となる値は 1.989 である。
- (5) 全ての説明変数が 0 であるという仮説検定のための  $F$  統計量は 50.42 であった。この仮説を検定せよ。ただし, 自由度 (3, 84) の  $F$  分布に従う確率変数の 95% 点は 2.713 である。

((1)は 10 点, 他は各 20 点)

-----  
住宅価格の回帰分析      被説明変数: `lprice`

	Estimate	Std. Error
(Intercept)	-1.29704	0.65128
<code>llotsize</code>	0.16797	0.03828
<code>lsqrft</code>	0.70023	0.09287
<code>bdrms</code>	0.03696	0.02753

-----  
Adjusted R-squared: 0.6302      F-statistic: 50.42 on 3 and 84 DF  
-----

答案用紙別紙